



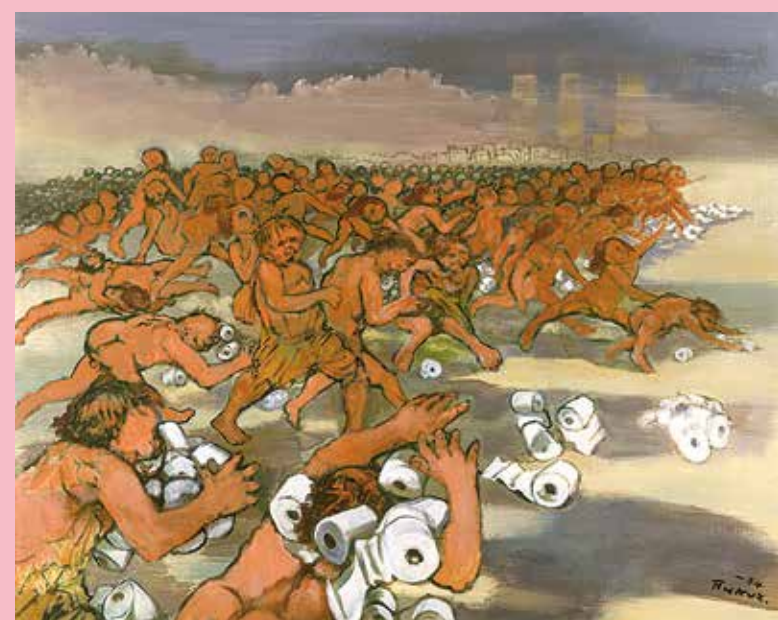
福沢一郎生誕120年展

いよいよ
9月15日(土)に
開幕!

—富岡まるごとフクザワ—

第42回県民芸術祭参加事業

AR スマートフォン用アプリ「上毛新聞 AR」を立ち上げタイトルの「福沢一郎生誕120年展」にかざすと、動画が見られます。詳しくはホームページ (<https://www.jomo-news.co.jp/ar/>) へ。



2018 **9.15** sat **11.11** sun

上段：《戦士》1961年 油彩・石膏・カンヴァス 本館蔵
下段：左《敗戦群像》1948年 油彩・カンヴァス 群馬県立近代美術館蔵
中央《寡婦と誘惑》1930年 油彩・カンヴァス 本館蔵
右《トイレペーパー地獄》1974年 アクリル・カンヴァス 群馬県立近代美術館蔵

Tomioka city museum
Fukuzawa Ichiro memorial gallery

富岡市立美術博物館・福沢一郎記念美術館

〒370-2344 群馬県富岡市黒川351-1(もみじ平総合公園内)
TEL 0274-62-6200 FAX 0274-62-6201

- 開館時間：午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日：月曜日(ただし休日の場合は翌日)
- 観覧料：一般600円(前売り500円) / 65歳以上・大学・高校生300円 / 中学生以下無料

※20名以上の団体は当日の観覧料から2割引
※身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方及びその介助者1名は無料
※特別割引：当日の富岡製糸場有料見学券提示で観覧料半額

- 記念講演会 ※会場は1・2いずれも当館
 - ①「90分で語る94年の生涯」
日時：10月7日(日)、午後2時(1時間半程度)
講師：染谷 滋(元当館館長)
※申込不要(ただし観覧料が必要です)
 - ②「なぜ福沢一郎は1930年代にあれほどまで若者たちを惹きつけたのか？」
日時：10月28日(日)、午後2時(1時間半程度)
講師：大谷省吾(東京国立近代美術館美術課長)
※申込不要(県民の日のため観覧料無料)

主催：富岡市 / 第42回県民芸術祭運営委員会
群馬県 / (公財)群馬県教育文化事業団 / 上毛新聞社
共催：福沢一郎生誕120年展実行委員会
後援：群馬県教育委員会 / 朝日新聞前橋総局 / 共同通信社前橋支局 / 産経新聞前橋支局 / 時事通信社前橋支局 / 毎日新聞前橋支局 / 読売新聞前橋支局 N H K 前橋放送局 / 群馬テレビ / FM GUNMA

美術博物館
フェイスブック

